

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

広報

しら たか

5.16
MAY 2016
NO.1184

楽しさ100%!



新たな街並みを形成するとともに、既存施設の建替えを見越した配置計画



鳥瞰イメージ



図書館イメージ



町民ラウンジイメージ

概算事業費（億円）

工事費	複合施設棟	20.9
	既存建物解体	1.9
	エネルギー棟	1.6
	外構工事	3.7
設計業務その他	測量調査、設計等	1.8
	用地補償費	0.7
	備品費等	1.0
合計		31.6

■複合施設の設計コンセプト
まちづくり複合施設は、地域社会の核となる図書館、庁舎を含む複合施設として、町民や町外の人々等、多くの人が日常的に訪れ、多くの知恵が集結する明るいまちづくりの拠点とし、白鷹町を愛し、一体感を作り上げる拠点空間として本施設を位置づけます。

■施設計画の概要
・明るいまちづくり拠点施設・一体感を醸成する複合施設
・白鷹町の人・地域から生み出される交流拠点の施設
・白鷹町の木材を積極的に利用できる計画

■新施設整備の概要
【建設地】白鷹町大字荒砥甲833（現在地）
【延床面積】4716㎡（内訳―図書館、町民ラウンジ等 2819㎡、役場庁舎 1797㎡、バイオマス施設 100㎡）
【構造】木造2階建て

今後のスケジュール

平成 28 年
まちづくり複合施設
実施設計

平成 29 年～ 30 年
まちづくり複合施設
整備工事

平成 31 年
・新施設への移転
・外構工事



「活動の中で白鷹町のことをよく知り、そして自分の考えを形にしていきたい」と意気込む澤邊さん

地域おこし協力隊に澤邊聖さんが着任

4月1日、白鷹町地域おこし協力隊委嘱状交付式が町長室で行われ、澤邊聖さん（東京都墨田区出身）が新たな協力隊員として町長から委嘱されました。委嘱期間は最大3年間です。今まで勤務してきた運送企業では、客とのコミュニケーションを大事にしてきたという澤邊さん。地域おこし協力隊として「地域の

皆さんと協力しながら白鷹町の良いところをPRし、町にたくさんの人を呼び込みたい」と話し、「得意のサッカーを通じて、地域の子どもたちとの交流も深めていきたい」と抱負を語りました。澤邊さんは、観光協会の事務局員としてイベント等の企画や運営に関わる活動に取組んでいきます。

町内各小学校や福祉施設等へ「地方創生「しらたかカルタ」を贈呈

町内各小学校の入学式が4月7日に行われ、4小学校の新1年生103人全員に、地方創生「しらたかカルタ」が贈られました。

このカルタは、白鷹町のことを楽しく遊びながら学ぶことで地方創生を進めようと、白鷹町まち・ひと・しごと創生推進本部が制作したもの。白鷹町ではおなじみの「鮎」や「古典校」、「蚕」など、44のテーマにちなんだかわいらしいイラストが描かれています。



← 照井ひろえさん(横田尻)によるイラスト

みもの「鮎」や「古典校」、「蚕」など、44のテーマにちなんだかわいらしいイラストが描かれています。

カルタは、小学校のほかに、白鷹中学校や荒砥高校、町内の各福祉施設等へも配布され、今後は地方創生の提言やアイデア等への返礼として使用される予定です。



荒砥小学校では、新1年生代表の松村琴音さんへ沼澤政幸教育長からカルタが贈られた

長年の行政相談業務に対し感謝状を贈呈

3月31日付で行政相談委員を退任した奥山正雄さんに、総務大臣と町から感謝状が贈られました。

奥山さんは、平成12年から15年間にわたり行政に対する住民の身近な相談相手としてご尽力されました。



《行政相談のご案内》

町の行政相談委員は2名です。相談は無料・秘密厳守ですので、お気軽にご相談ください。

▼日時 5月25日(水) 午後1時30分～3時30分

▼場所 白鷹町老人福祉センター

【問い合わせ】

総務省山形行政評価事務所
☎023-632-3113
町民課くらし環境
☎85-6131



田中恵治さん(畔藤)
(☎85-4120)



樋口久子さん(高岡)
(☎85-4574)



介護人材の育成・確保のために
介護職員初任者研修事業開講

5月2日、白鷹町社会福祉協議会が実施する「平成28年度白鷹町社会福祉協議会介護職員初任者研修事業」の開講式が行われました。

この事業は、急速に進む少子高齢社会の中で変化する福祉・介護ニーズに対応するため、地域福祉へ貢献できる介護人材の育成・確保を目的としたもの。事業開始から5年目の今年度は、荒砥高校生6人、一般3人の計9人の受講

生が、10月までの間に130時間に及ぶカリキュラムや施設実習にのぞみます。

受講生の一人で、中学生の頃から町内の福祉施設でボランティア活動にたずさわってきたという川村嘉伸くん（荒砥校3年）は、「長い期間で大変なこともあると思うが、意識を高くもって、また、教えていただけることに感謝しながらがんばりたい」と意気込みを語りました。



消防団協力事業所へ表示証を交付

4月27日、白鷹町消防団協力事業所表示証交付式が町長室で行われ、この度、新たに認定された2つの事業所（株式会社鈴木工務店、共栄建運株式会社）に表示証が交付されました。

消防団協力事業所表示制度とは、事業所の消防団活動への協力が社会貢献として広く

認められると同時に、事業所の協力を通じて、地域防災体制がより一層充実されることを目的とした制度です。

白鷹町では、白鷹町消防団協力事業所表示制度実施要項に基づき、平成28年4月現在、12事業所を認定しています。

《白鷹町消防団協力事業所認定事業所》

事業所名	認定終了年月日
長谷川建設(株)	平成30年 4月30日
衣袋建設(株)	平成30年 4月30日
(株)高橋組	平成30年 4月30日
大嶋緑地造園(株)	平成30年 4月30日
(株)菅原組	平成30年 4月30日
(株)ホンダ南山形	平成30年 4月30日
障がい者支援施設 白鷹陽光学園	平成30年 4月30日
ヤマラク運輸(株)	平成30年 4月30日
(株)鈴木工務店	平成30年 4月30日
共栄建運(株)	平成30年 4月30日
(株)ニクニ白鷹	平成28年 7月13日
(株)山市	平成28年10月13日

自衛官募集相談員に
土屋勇吉さん、松木健一さん



自衛官募集相談員の委嘱状交付式が4月27日に町長室で行われ、土屋勇吉さん（箕和田）と松木健一さん（荒砥乙）が自衛官募集相談員として町長と自衛隊山形地方協力本部長の連名で委嘱されました。委嘱期間は2年間です。

土屋さんと松木さんには今後、自衛官志望者に関する情報の提供や自衛隊地方協力本部の行う募集などにご協力いただきます。



平成 27 年度 成績優秀者激励金交付

文化・スポーツ活動において優秀な成績を収め全国大会への出場を果たされた方々に、町より激励金を交付しています。平成 27 年度に交付させていただいた成績優秀者は次の 20 名です。

氏名(出場時の所属)	大会名等
上村 菜凧(鮎貝小6年)	全国小学生陸上競技交流大会
廣居 千尋(鮎貝小6年)	全国小学生陸上競技交流大会
竹田 静香(白鷹高等専修学校)	第53回技能五輪全国大会
鈴木 里奈(荒砥高2年)	第39回全国高等学校総合文化祭 囲碁部門
長谷部陽香(上山明新館高3年)	平成27年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会(第67回全日本高等学校女子ソフトボール選手権大会) 第70回国民体育大会 わかやま国体
菅 守継(南陽高3年)	平成27年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
竹田 快(南陽高3年)	平成27年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
新野 右京(南陽高2年)	平成27年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
佐藤 功基(南陽高2年)	平成27年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
横澤 史鷹(南陽高2年)	平成27年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
板垣 翔斐(南陽高1年)	平成27年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
高橋 翔馬(白鷹中2年)	平成27年度第16回全日本中学生バトミントン選手権大会
中川 拓海(白鷹中2年)	東日本大震災復興支援 JX-ENEOS 第29回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会 2016
渡部 凌(白鷹中2年)	東日本大震災復興支援 JX-ENEOS 第29回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会 2016
村上 魁人(山形南高3年)	平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会(第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会) 第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
青木 順一(山形中央高3年)	平成27年度 全国高等学校総合体育大会水泳競技大会 兼 第83回日本高等学校選手権水泳競技大会 第70回国民体育大会 わかやま国体 全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会
大滝 覇功(荒砥小6年)	全国小学生アルペンスキー大会
今 思乃(鮎貝小5年)	全国小学生アルペンスキー大会
海老名空来(荒砥小4年)	全国小学生アルペンスキー大会
大滝 龍一 (白鷹西陸上スポーツ少年団)	全国小学生陸上競技交流大会派遣指導者(県陸連からの派遣依頼により)

各種大会等の結果

◎:区間新記録 ○:区間賞

第44回西置賜地区中学校 駅伝競走大会

1位 白鷹A

【選手】○遠藤幸登、○橋本凌太、

荒川龍春、○後藤光雅、

藤守京真、○渡部凌

2位 長井南A

3位 飯豊

4位 小国

5位 長井北A

6位 白鷹B

【選手】大宮遥斗、紺野拓海、

樋口凱、竹田悠馬、

高橋健太、細川陽嵩

7位 長井南B

8位 長井北B

第26回西置賜地区中学校 女子駅伝競走大会

1位 白鷹

【選手】小林咲葉、◎芳賀彩優花、

○丸川和紗、新野愛麻、

○五十嶺唯

2位 長井南

3位 長井北

4位 小国

5位 飯豊

平成 29 年度採用 白鷹町職員募集

募集職種	採用予定人員	受験資格
上級行政職 〔大学卒業程度〕	若干名	次のいずれかに該当する方 ①平成3年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方 ②平成7年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く)及びこれと同等と認められる学校を卒業した方、または平成29年3月までに卒業見込みの方
上級専門職(土木) 〔大学卒業程度〕	1名	平成3年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方

■試験日及び会場

【第1次試験】 6月26日(日)
白鷹町健康福祉センター

【第2次試験】 8月上旬予定

■試験内容

【第1次試験】

▷上級行政職 教養試験(大学卒業程度)・専門試験(行政)・職場適応性検査・作文試験

▷上級専門職(土木) 教養試験(大学卒業程度)・専門試験(土木)・職場適応性検査・作文試験

【第2次試験】 面接試験

■提出書類

①白鷹町職員採用試験申込書及び住民票抄本(本籍または国籍記載のもの)

②写真(3カ月以内に撮影したもので、タテ4cm×ヨコ3cm、無帽、上半身、正面)

■受験申込受付期間

5月16日(月)～6月10日(金)

※郵送の場合は6月10日(金)必着

■募集要項・受験申込書の配布

募集要項及び受験申込書の入手方法は次のとおりです。

①白鷹町役場で受け取る場合

役場2階総務課において平日午前8時30分から午後5時15分までの時間に交付します。

②郵便で請求する場合

120円切手を貼り宛先を明記した返信用封筒(角型2号)を同封のうえ、「白鷹町職員採用試験申込用紙請求」と朱書きして総務課総務係まで送付してください。

③ホームページからダウンロードする場合

町のホームページ(<http://www.town.shirataka.lg.jp/>)から入手してください。

※ホーム→仕事・産業→職員・臨時職員採用のページに掲載しています。

■応募先・問い合わせ

〒992-0892 白鷹町大字荒砥甲833番地
総務課総務係 ☎85-6120

私たちと一緒にまちづくりを!

企画政策課 主事 小林 葵



ふるさと納税や、荒砥高校の支援に関する業務を担当しています。白鷹町の魅力発信や、地域の皆さんにとって、より住みよいまちづくりに貢献できるようにがんばっています。

(平成27年度採用)

がんばっています!

ご応募お待ちしております!

産業振興課 主事 小川直也



水田農業や転作関係の事務を担当しています。多様な知識が必要とされ、まだまだ実力不足ですが、白鷹町の農業の発展に貢献できるようにがんばっています。

(平成25年度採用)

白鷹町 まちづくり助成事業

[平成28年度に助成を希望する団体を募集します。]

白鷹町まちづくり助成事業

地域や集落または町民の自主的な団体などのまちづくり団体が、地域の活性化や暮らしの豊かさを高める住み良いまちをつくることを目的とした自主的で計画的な活動や若者達が実施するふるさとの良さを再確認する機会となる同世代の交流会等を応援する事業です。助成総額は200万円を予定しています。

チャレンジを応援します！

まちや地域が元気になる事業、また今後の地域づくりを進めるうえで計画づくりに取り組む予定があり、助成を希望する皆さんはぜひご応募ください。

「こんな事業を考えているのだが…」とお考えの皆さんも、お気軽にご相談ください。

なお、助成対象団体の選考は先着順で実施しますので、ご承知いただくとともに、計画的な事業の実施をお願いします。

助成の対象となる事業

- ① 地域づくり事業
コミュニティ施設等の整備、地域特性を活かした施設等の整備、地域の景観形成、調査研究など
- ② 生涯学習事業
講演会、講習会、研修会の開催、芸術文化活動など
- ③ 歴史・文化事業
歴史文化の保存伝承、郷土史発刊、郷土料理の伝承など
- ④ イベント・交流拡大事業
大会、まつり、シンポジウム、都市交流など
- ⑤ チャレンジ事業
NPO・ボランティア団体の立ち上げ、特産物の開発など
- ⑥ 環境保全・地球温暖化対策事業
ごみ減量化や省エネルギーの取り組み、自然エネルギーの研究、ビオトープ整備、水質浄化活動など
- ⑦ まちづくり団体直営事業
まちづくり団体の構成員が協力して公園等のコミュニティ施設等の維持管理作業等を直接行う場合に必要な原材料費等の支給を行うもの
- ⑧ 同窓会事業
満39歳以下の学年やクラス等の単位で開催される同窓会で、出席予定者が20人以上うち3割以上が町外居住で、成人式と別日で開催のもの
- ⑨ その他、町長が必要と認めた事業

手続きの方法

- (1) 申請
事業の助成を希望する団体は、まず「協議書」を町長に提出します。事業の計画性を高めるため、協議書の受付は原則として「毎月第1月曜日まで」とさせていただきます。
- (2) 助成額
①～⑥、⑨は10万円以上の事業で、事業費の50%以内の額とします。ただし、助成限度額は50万円です。
⑦は原材料費等の80%以内の額で、限度額は10万円とします。
なお、①～⑥、⑨の中に一部⑦の内容が複合しているようなときは、⑦の費用に関して80%の額を助成します。ただし、限度額は50万円です。
⑧は、参加者1人につき1000円を助成します。ただし、助成対象事業費は最低額2万円とし、助成金の交付限度額は10万円とします。
- (3) 助成金の交付決定
提出いただいた協議書をもとに、役場内に設置する「白鷹町まちづくり助成事業選定委員会」で審査し、最終的に町長が決定します。

【問い合わせ】

企画政策課コミュニティ推進係

☎ 87-0830

地域づくり事業



山口の里蓮づくり振興交流推進事業

- 申請団体 山口はすの会 代表 本木勝利
- 認定事業費 27万5990円
- 助成金 13万7000円

交流人口の拡大を図るため、山口地区の2大景観の一つ「蓮池」を整備しました。
ゆるキャラ「ハスミン」を活用した恒例イベントの山口蓮まつりやレンコン掘りなどでは過去最大の参加者数となりました。

生涯学習事業

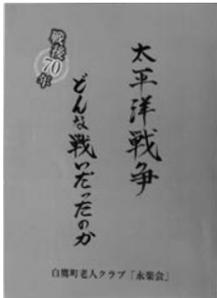


芳賀秀次郎生誕100年記念事業

- 申請団体 芳賀秀次郎生誕100年を記念する会 代表 丸川正晃
- 認定事業費 62万5493円
- 助成金 28万7000円

詩人、教育者として、また、校歌の作詞など数多くの功績を残された芳賀秀次郎氏の生誕100年を記念して、記念講演、町内小中高生の詩の表彰、合唱団等による校歌等の合唱などの記念事業を開催しました。

歴史・文化事業



「太平洋戦争 どんな戦いだったのか」印刷製本事業

- 申請団体 白鷹町老人クラブ 永楽会
会長 中村 昭
- 認定事業費 11万2752円
- 助成金 5万6000円

戦後70年を機に、戦争を実際に体験した方々の声を収録した冊子を制作しました。
戦争の悲惨さや人命の尊さを語り継ぐ一冊となっております。町立図書館にございますので、ぜひご覧ください。

みなさんが主体となっていく事業を応援します

平成27年度「まちづくり助成事業」「同窓会助成事業」では、地域や集落または町民の自主的な団体が自分たちの手で行ったまちづくりに関する事業に対し、その事業費の一部を助成しました。

歴史・文化事業



「東根の人々」発刊事業

- 申請団体 東根地区副読本編集委員会
委員長 高橋 弘夫
- 認定事業費 114万2100円
- 助成金 50万円

東根地区の歴史や文化、町内外で活躍された人物に焦点をあてた、地域の子供向けの副読本が完成しました。
東根地区の小学校4年生以上の児童や全戸にも配布され、地域が益々活性化するきっかけになるものと期待します。

同窓会助成事業



平成12年度卒業生の皆さん

平成12年度東西中卒業生30歳の成人式

- 開催日 平成28年1月2日
- 開催場所 パレス松風
- 出席者数 37人
- 認定事業費 21万4560円
- 助成金 3万6000円

白鷹西中学校平成6年度卒同窓会

- 開催日 平成27年8月14日
- 開催場所 パレス松風
- 出席者数 30人
- 認定事業費 19万9900円
- 助成金 2万7000円

平成14年度卒業白鷹西中学校同窓会

- 開催日 平成27年8月14日
- 開催場所 割烹 館
- 出席者数 36人
- 認定事業費 23万1320円
- 助成金 3万6000円

平成28年度福祉事業のご案内

町では、障がいのある方も、高齢者も、安心して暮らすことができるようにさまざまな支援制度を行っています。

高齢者福祉

- ▼条件 介護保険に該当しない65歳以上の方で、介護予防のために利用が必要であると認められた方
- ▼利用 月曜日～金曜日の間で概ね1回、午前10時から午後3時まで
- ▼利用料 1回当たり700円
- ▼場所 老人福祉センター
- いきいき在宅生活サポート事業(ホームヘルプサービス)
 - ▼条件 介護保険に該当しない65歳以上の方のみの世帯の方で、日常生活で支援及び指導が必要な方
 - ▼利用 家事支援、1週間2回以内で1回1時間未満
 - ▼利用料 1回あたり236円
- 短期宿泊活用地域生活サポート事業(短期入所サービス)
 - ▼条件 6カ月以上の在宅の介護者
- ▼条件 介護保険に該当しない65歳以上の方で、生活支援及び指導が必要な方。介護者が冠婚葬祭で不在のときなど。
- ▼利用 7日間以内/月
- ▼利用料 食費・滞在費含み1日当たり2202～3486円で、施設により異なります。
- 高齢者寿賀祝品支給事業
 - 長寿を祝福し祝品を支給します。
 - ▼条件 数え77歳、88歳、99歳、100歳の方
 - ▼給付 77歳は町の賀詞、88歳は町の賀詞及び町の祝品(敬老会で支給)、99歳は県の賀詞及び町の祝品(敬老会で支給)、1月1日で数え100歳の方に賀詞と5万円を支給します。(いずれも贈呈時ご存命の方に限る)
- ねたきり高齢者等介護者 激励金支給事業
 - 在宅のねたきり高齢者等を介護している方に、介護者激励金を支給します。
 - ▼条件 6カ月以上の在宅の介護者
- ▼給付 2万6000円
- 在宅介護おむつ支給事業
 - 在宅で常時失禁状態にある方等に、おむつを支給します。
 - ▼条件 世帯の収入額の合計が1000万円以下で、かつ(90万円×18歳以上の世帯員数+500万円)以下であること
 - ※概ね65歳以上で要介護度1以上の方(入院中は該当しません)
 - ▼給付 現物(1カ月当たり4000円相当以内)
- 地域生活あんしんネット ワーク事業
 - 一人暮らしの高齢者などが、急病や災害などの緊急時にくぐ簡単な操作で受信センターに通報することのできる緊急通報機器の設置を行います。
 - ▼条件 65歳以上の方のみの世帯、またはこれに準ずる方で町民税非課税世帯
 - ▼利用料 1カ月当たり540円
- 物忘れ相談事業
 - ▼条件 物忘れなどが気になる方や、その家族
 - ▼利用 認知症などの早期発見・治療に結びつけるために精神科医による相談を行います。
 - ▼利用料 無料
- 元気パワーアップクラブ事業
 - 体力・運動機能の維持向上を目的に、週1回2時間程度の運動を行う教室です。
 - ▼条件 介護保険に該当しない元気はつらつクラブ修了者の方、または運動を希望する65歳以上の方
 - ▼利用料 1回当たり200円
- 高齢者世帯等雪下ろし費 支給事業
 - 自力で雪下ろしができない世帯に対して雪下ろし費用を支給します。
 - ▼条件 町民税非課税世帯で高齢者のみの世帯、またはこれに準ずる世帯
 - ▼給付 屋根の雪下ろし1回当たり1万5000円を上限として年度3回以内
- 高齢者世帯等雪はき支援事業
 - 自力で除雪ができない世帯に対して除雪支援を行います。
 - ▼条件 町民税非課税世帯で高齢者のみの世帯、またはこれに準ずる世帯
 - ▼内容 住居の出入り口から生活道路に出るまでの人的除雪を行います。
- 認知症支援訪問事業
 - 認知症の疑いのある方、認知症の方と家族の方が安心して在宅生活が続けられるよう、認知症ケアの専門職が訪問し支援します。
 - ▼条件 40歳以上の方で認知症について相談したい方
- おたっしや訪問事業
 - ひとり暮らしの方が安心して生活できるように支援するために保健看護職が訪問します。
 - ▼条件 75歳以上のひとり暮らしの方
- おでかけ見守り事前登録
 - 徘徊などで行方不明となったとき、早期に見送できるように支援します。
- 高齢者運転免許証自主返納 支援事業
 - 認知症により介護認定を受けている方が、運転免許証自主返納した場合、タクシー利用助成券を支給します。
- 認知症カフェ実施事業
 - 認知症の方やご家族をはじめ、地域の方など誰もが気軽に参加できる認知症カフェ(のどかカフェ)を開催します。
 - ※詳細は19ページ「見守り支援合い」をご覧ください。

心身障がい者福祉

■軽度・中等度難聴児補聴器購入支援事業

身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費を助成します。

▼条件 身体障害者手帳の交付対象とならないこと等

▼助成 補聴器購入費用に3分の2を乗じた額

※ただし、補聴器の種類ごとに助成上限があります。

■日常生活用具給付事業

障がい者(児)が日常生活を営むうえで困難を改善し、自立した生活を支援します。

▼内容 ストマ、おむつ等の給付、便器、手すり、住宅改修費給付など。

▼条件 障害者手帳所有者または難病等の方

▼料金 原則経費の1割負担
※ただし、課税・収入状況に応じた負担上限があります。

■地域生活支援事業

障がい者の地域で自立した生活を支援します。

▼内容 障害者相談支援事業(無料)、日中一時支援事業、移動支援事業(特別支援学校への通学支援含む)、コミュニケーション支援事業、成年後見制度利用支援事業

※ただし、課税・収入状況に応じた負担上限があります。

業、自動車運転免許取得・改造助成事業など。

▼条件 身体・知的・精神障がい者(児)または難病等で支援が必要なる方

▼料金 原則サービス料の1割負担と食費などの実費負担

■心身障がい者福祉タクシー等利用助成事業

タクシー等利用券を交付します。

▼内容 年間で福祉タクシー券(620円12枚綴)を1冊交付。腎臓機能障害で透析のため通院の方は2冊。

▼条件 身体障害者手帳1〜3級の方
・療育手帳A、Bの方
・精神障害者保健福祉手帳1〜2級の方

▼人工透析患者通院交通費助成事業
人工透析療法を受けるための通院交通費の助成を行います。

▼条件 身体障害者手帳所有の所得税非課税の方で、生活保護法などにより通院交通費の助成を受けていない方

※心身障がい者福祉タクシー等利用助成事業との併用不可。

▼給付 自宅から医療機関までの往復距離により

・20^キ未満 3000円/月
・20^キ以上30^キ未満 4000円/月
・30^キ以上 5000円/月

■重度障がい者介護者激励金

重度障がい者を在宅で介護している方に対し、介護者激励金を支給します。

▼条件 身体障害者手帳1、2級または療育手帳A所有の20歳以上65歳未満の方で、日常生活全般において介護を要する在宅の障がい者の介護者

▼給付 年額2万6000円

■自立支援医療費支給事業(更生医療・育成医療・精神通院医療)

自立支援医療費を支給し、福祉の増進を図ります。

▼条件 更生医療・育成医療・精神通院医療の対象疾病を有する方で、一定所得未満の方。

▼給付 医療保険の個人負担分の一部を給付(課税・収入状況などに応じて給付額が異なります。)

■特別障害者手当・障害児福祉手当

精神または身体に著しく重度の障がいがあり、日常生活において特別の介護を必要とする方に手当を支給します。

▼条件 病院などに3カ月以上入院または施設に入所していない方、本人及び扶養義務者が一定所得未満の方

▼給付 年4回支給(月額)
・20歳以上2万6830円
・20歳未満1万4600円

障がい者(児)が自立した生活を支援するため、相談業務を委託しています。

▼内容 障がい者やご家族の悩みや相談に対して、専門的な職員が相談を受け、その方にあつた支援を行います。

▼相談日 月曜から日曜の午前8時30分から午後5時まで(第一・第三土曜、日曜・年末年始は休み)

▼連絡先 相談支援事業所おきたま ☎88-5357

■在宅酸素療法者支援事業

医師の処方により在宅酸素療法を行っている方に酸素濃縮器の電気料金の助成を行います。

▼給付 呼吸器機能障害により身体障害者手帳3、4級を所有している方は月額1600円。その他の方は月額800円。

■補装具費支給事業
障がい者(児)の身体機能を補完・代替するものを装着することにより、自立した生活を支援します。

▼内容 必要な補装具費を支給。

▼条件 身体障害者手帳所有者または難病等で、障がいにより必要な方

▼料金 原則経費の1割負担

※ただし、課税・収入状況に応じた負担上限があります。

■地域生活支援事業
障がい者の地域で自立した生活を支援します。

▼内容 障害者相談支援事業(無料)、日中一時支援事業、移動支援事業(特別支援学校への通学支援含む)、コミュニケーション支援事業、成年後見制度利用支援事業



児童手当について のお知らせ

今年度も、生活安定と次代の社会を担う児童の健やかな成長のため、児童手当を支給します。

▼対象 中学校終了前の児童を養育している方

▼支給額 (児童1人あたり月額)

・3歳未満 1万5000円

・3歳以上小学校終了前

第1子、第2子 1万円

第3子以降 1万5000円

・中学生 1万円

※所得制限限度額以上の方の場合は一律5000円

《所得制限限度額》

扶養親族等の数	所得制限限度額	収入額の目安
0人	622万円	833.3万円
1人	660万円	875.6万円
2人	698万円	917.8万円
3人	736万円	960.0万円
4人	774万円	1,002.1万円
5人	812万円	1,042.1万円

▼支給月

・平成28年6月 (平成28年3月分)

5月分)

・平成28年10月 (平成28年6月分)

9月分)

・平成29年2月 (平成28年10月分)

平成29年1月分)

▼その他 次の方は、町民課戸籍年金係で申請手続きが必要です。

①出生などにより、新たに養育する児童ができた方、養育する児童が増えた方

②他の市町村から転入された方で、養育する児童がいる方

(原則、申請した月の翌月分から支給となります。出生や転入などの場合は15日以内に申請してください。)

※児童手当の給付を受けている方は、毎年6月に、前年の所得状況や年金の加入状況を記載した現況届を提出する必要があります。別途ご案内いたしますので忘れずに提出ください。

※公務員の方で手続きが必要な場合、勤務先での手続きとなりますので、勤務先にご確認ください。

※子育て支援のために児童手当を町に寄付することができます。ご希望の方はお問い合わせください。

■問い合わせ 健康福祉課子育て支援係

☎86-0212

ファミリーサポートをご利用ください

「保育園の送迎ができない…」 「休日だけど仕事が休めない…」 といった方に対し、育児を応援したい方(協力会員)が自宅での預かりや送迎といった子育てを支援するのが「ファミリーサポート」です。

利用会員 (登録必要)

「子どもを預かってください」

ファミリーサポートセンター

「わかりました。協力会員を紹介します」

協力会員
募集中!

協力会員 (登録必要)

「はい。お預かりします。」

ファミリーサポートの利用時間と利用料金

- 時間 午前7時～午後7時まで (要予約)
※上記以外の時間に利用したい場合はご相談ください。
- 料金 平日 1時間あたり600円
土日・祝日 1時間あたり700円

◎休日2時間30分以上ファミリーサポートセンターを利用する場合、町が利用料金の一部を支援します。
※2時間までの利用は通常料金となります。

休日利用料金と助成額

	2時間30分以上	助成額 (助成後)
利用料金	① 2時間30分 1,750円	① 300円 (1,450円)
	② 3時間 2,100円	② 600円 (1,500円)
	③ 3時間30分 2,450円	③ 900円 (1,550円)
	④ 4時間以上 2,800円以上	④ 1時間あたり300円

【問い合わせ】子育て支援センター「にこぼーと」・ファミリーサポートセンター ☎87-0083

販売情報

大江町出身の写真家、山本やす子さんが白鷹町の古典桜を撮り取めた写真集「桜源郷しらかか ～やまがたの古事をつなぐ～」が出版されました。

開花時期の桜のみならず、四季折々の桜の木や町の風景写真が収められていますので、ぜひお買い求めください。

●価格 一冊2,916円(税込)

●取扱い・問い合わせ

産業振興課観光交流係

☎85-6126



□平成29年4月入学の皆さんへ

ランドセルを贈呈します

町では、小学校新入学を祝い、健やかな成長を祈り、ランドセル贈呈事業を実施します。

申請できる方は次のとおりですが、詳しくは今後の広報しらかかや保育園等を通じて年長児へ配付するチラシでお知らせします。

▼申請者
対象者の保護者

▼日程
・7月上旬～8月―中央公民館にて見本品を展示、申請書に必要事項を記入のうえ教育委員会へ提出

・8月末―申請書提出締め切り
・平成29年2月―入学予定者へ贈呈

▼ランドセル概要

・サイズ A4クリアファイルサイズ
・色 対応
・7種類程度

【問い合わせ】白鷹町教育委員会
教育係 ☎85-6144



※写真はイメージです。

□6月1日は

「人権擁護委員の日」

人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたりして、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。

《町の人権擁護委員》

- 高橋 武夫さん(高玉)
- 芳賀健治郎さん(鮎貝)
- 嶋林 淳子さん(荒砥)
- 鈴木 和夫さん(十王)
- 鈴木 成子さん(中山)
- 遠藤 啓子さん(広野)

《相談日》

- ▼いつ 毎週月・金曜日
- ▼どこで 山形地方事務局米沢支局(☎0238-22148)
- 随時相談を受け付けています。
- 《人権特設相談日》
- ▼いつ 6月6日(月)
- 午前9時から午前11時30分
- ▼どこで 健康福祉センター

【問い合わせ】町民課くらし環境係
☎85-6131

□「電気さく」にご注意を

鳥獣による農作物等の被害防止のため、「電気さく」を設置している場所があります。

「電気さく」を設置する方と近隣に住む方とで、お互いに「電気さく」の場所を確認し、安全に使用できるようにご協力をお願いいたします。

●電気さくを設置する方へ

- ・「電気さく」を設置した場所には、人が見やすいように適当な間隔で危険である旨の表示をすること。
- ・「電気さく」の電源は、電気用品安全法の適用を受ける専用電源装置又は出力が制限された直流電源装置を使用すること。
- ・電気を30ボルト以上の電源(家庭のコンセントなど)から供給し、人が容易に立ち入る場所に設置する場合は、漏電遮断器を設置すること。

●住民の方へ

・近隣の「電気さく」を設置している場所を確認し、むやみに近づかないようにしましょう。

【問い合わせ】産業振興課森林整備係
☎85-6125(直通)

平成 27 年度版

広報しらたか・議会だよりしらたかの有料製本サービスを行います

広報紙の有料製本を行います。希望される方は、下記によりお申し込みください。

▶ 製本対象

平成 27 年度に発行した

- ・ 広報しらたか (No.1158 ~ 1181)
- ・ 議会だよりしらたか (No.126 ~ 129)

▶ 料金 1部 500円

▶ 受付期間 6月17日(金)まで

▶ 申込方法 広報紙つづりに住所と氏名を記入し、各地区コミュニティセンター、または企画政策課情報係までお持ちください。備え付けてある受付表に住所と氏名を書いてください。

▶ 製本後のお渡しとお支払い

- ・ 製本が終わりましたら、ご家庭へ郵送します。
- ・ 同封する「納付書」により、町内金融機関(ゆうちょ銀行は除く)、または役場出納窓口で料金をお支払いください。

【問い合わせ】企画政策課情報係 ☎ 85-6121



広報しらたか



議会だよりしらたか

—— お願い ——

- ・ 「広報しらたか」「議会だよりしらたか」以外の印刷物などは入れないようにしてください。
- ・ つづる順番は広報しらたか4月号が一番上になるようにし、おしらせ版3月号の後に、議会だよりしらたかを整理してください。
- ・ 一部の号が抜けている場合はできる限り補充しますので、不足の号を表紙に明記してください。

第16回大会作品(優秀賞受賞)

「みんなで作る白たかの紅(あか)シラタカ・レッド」

白鷹町の魅力を映像にして伝えてみませんか？

第17回「山形ふるさとCM大賞」出品作品募集

観光・物産・伝統・人物・歴史・自然など、白鷹町の魅力を15秒間でPRするCM作品を募集します。

● 募集内容 町の特徴を表現した未発表のCM 1作品

● 参加資格 個人・団体を問いません。ただし、11月15日(火)に山形市で開催される予定の審査会に出席できる個人・団体に限ります。

● 応募方法 企画書(シナリオ、製作のスケジュールなどを簡潔にまとめたもの)を7月15日(金)まで提出してください。企画書の段階で、企画政策課情報係にて審査を行い、採用作品を決定します。

● 作品製作期限 10月7日(金)

● 賞金 採用作品に5万円を贈呈

● その他

・ 著作権、個人情報保護法などに抵触しない作品に限ります。

・ 応募作品の著作権は、町に帰属させていただきます。

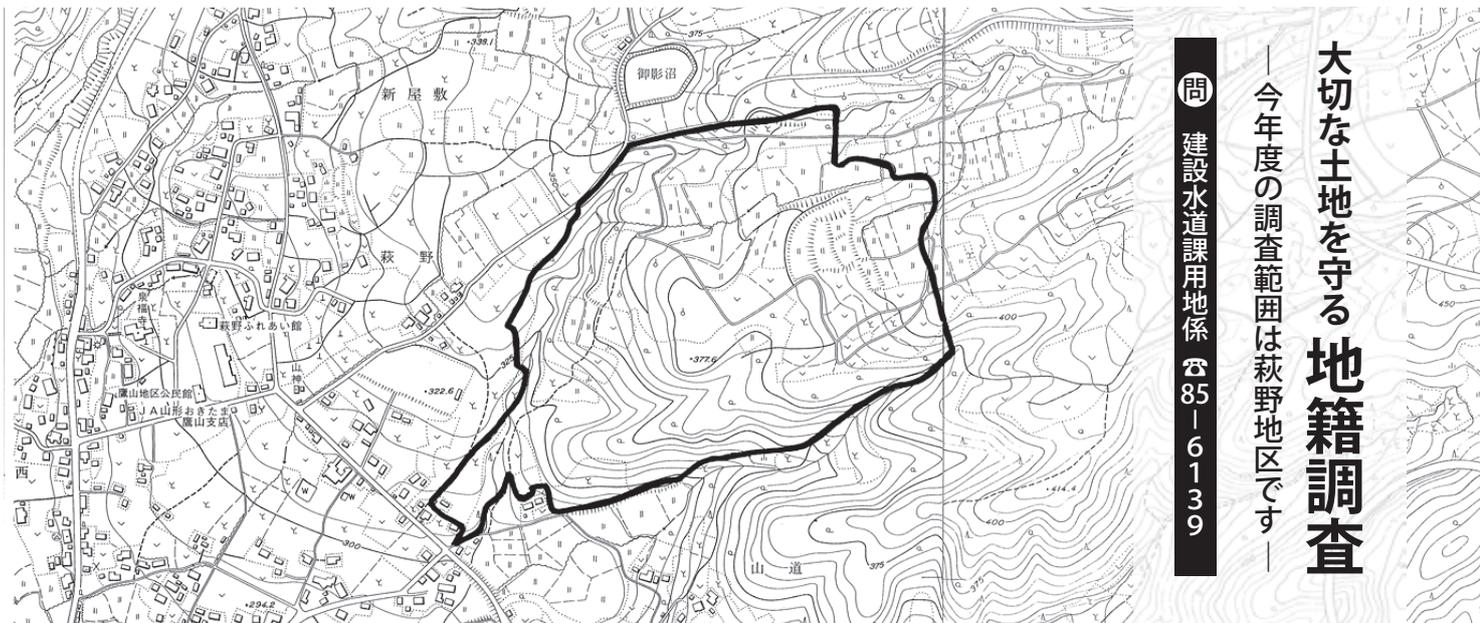
・ 審査は撮影・編集技術よりも、魅力ある地域情報であることを優先します。

・ 採用作品は、第17回山形ふるさとCM大賞に出品させていただきます。

【応募・問い合わせ】

企画政策課情報係 ☎ 85-6121

<http://www.town.shirataka.lg.jp/>



大切な土地を守る 地籍調査

— 今年度の調査範囲は萩野地区です —

問 建設水道課用地係 ☎85-6139

地籍調査

地籍調査は土地の現況を調査するもので、一筆ごとの

土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界の測量及び面積の測量を行い、地図（地籍図）及び簿冊（地籍簿）を作成するものです。

この調査結果に基づいて、土地の表示に関する登記が書き替えられます。また、字限図に替わって地籍図が登記所の備え付けの地図として保存されます。（※所有者の変更はできません。）

この調査の際、条件に応じて土地の分筆や合筆を行うこともできます。また、この調査では、土地所有者の方が自分で変更などの登記申請をする必要がなく、登録免許税などの費用はかかりません。

地籍方法

平成28年度に調査する地域は上の図の範囲です。

- ①まず、土地所有者の方は自分で境界杭を打ってください。その際、隣接している土地の所有者と必ず立ち会って境界を確認したうえで杭を打ってください。また、自分の所有地内であっても田と畑といったように地目が異なる所には地目境の杭を打ってください。
- ②境界杭の設置が終わると、建設水道課から係員が現地調査に伺います。その際、土地所有者の方は正しい調査ができるように立ち会ってください。
- ③境界杭の確認が終わると、引き続きすべての境界杭を測量します。

※調査の概要は以上ですが、詳しくは土地所有者の方に個別にご連絡します。

学校支援地域本部事業ボランティア募集

白鷹中学校、蚕桑小学校、鮎貝小学校、荒砥小学校、東根小学校でボランティアとしてお手伝いしていただける方を募集します。

▶登録できる方

町内在住の方であれば、どなたでも登録できます。

▶活動期間

登録完了日より平成29年3月17日まで

▶活動内容

学習支援、校舎内外の環境整備支援、部活動指導支援、学校行事支援などの中から、ご協力いただけるボランティア内容を選んで登録してください。

※内容の詳細については、町内の各小中学校、

中央公民館、各地区コミュニティセンターに置いてあるチラシ、または、町のホームページをご覧ください。

▶募集期間 5月31日（火）まで

▶登録手続

町内の各小中学校、中央公民館、各地区コミュニティセンターに置いてあるチラシ裏面の「ボランティア登録票」に必要事項をご記入いただき、白鷹中学校または教育委員会にお届けください。（「ボランティア登録票」は町のホームページからもダウンロードできます。）

【問い合わせ】

白鷹中学校 横澤 ☎85-5531 / FAX85-5532
教育委員会学校教育係

☎85-6144 / FAX85-2183

□平成28年度の所得証明書及び課税証明書等の発行開始日

【特別徴収の方】5月13日（金）
給与所得者の納税方法で、年税額を12回（6月から翌年5月まで）に分け、会社など（特別徴収義務者）が月々の給与から天引きで徴収し納税していただく方。

【普通徴収の方】6月15日（水）
（年金特別徴収の方を含む）

- ①自営業者などの納税方法で、年税額を4期（6月・8月・10月・12月）に分けて自分で納税していただく方。
- ②年金特別徴収の方…年金所得者で年金からの天引きで納税していただく方。

平成28年度の所得証明書は平成27年分の所得、課税証明書等には平成27年分の所得に対する課税額が記載されます。

※平成28年1月1日現在、白鷹町に住所のある方で所得の申告がある方に発行できます。

※所得の申告がない場合は別途申告書の提出が必要となります。（税務出納課へ申告書を提出してください。）

【問い合わせ】 税務出納課町民税係 ☎85-6132

□軽自動車税についてのお知らせ

納期限は5月31日（火）です

①軽自動車税の減免

障がいのある方で一定の要件に該当する場合は、申請により軽自動車税の減免を受けることができます。要件については、税務出納課町民税係にお問い合わせください。

また、軽自動車税の減免は、毎年申請が必要です。昨年から引き続き減免を受けられる方も、期間内に再度申請をしてください。期間内に申請されない場合は、減免を受けられなくなりますのでご注意ください。

▼申請期間 納付書が届いた日～5月31日（火）※納期限まで

▼申請場所 税務出納課町民税係（④番窓口）

▼申請の際にお持ちいただくもの

①身体障害者手帳 ②免許証

③軽自動車税の納付書 ④印鑑

※家族が運転する場合は、運転する方の免許証もお持ちください。

②軽自動車税を口座振替される方へ

軽自動車税を口座振替で納められた方の車検時に必要な納税証明書は6月中旬に発送します。ただし、発送までの間に車検を受けられる方には随時発行します。引き落としの確認時間を短くするため、お手数ですが引き落としの確認ができる預金通帳を記載してご持参のうえ、税務出納課町民税係までおいでください。

③軽自動車税を納付書で納付される方へ

納付書の右端が、車検時に必要な「軽自動車納税証明書（継続検査用）」になりますので、車検のある方は失くさないように注意してください。

万が一失くされた場合は、役場の税務出納課窓口（④番窓口）で再発行できますので、納付が確認できるもの（領収書など）をご持参のうえおいでください。（町で納付の確認ができるまで、納付された場所が金融機関の場合2～7日程度、コンビニエンスストアの場合は2～3週間程度かかります。）

【問い合わせ】 税務出納課町民税係 ☎85-6132

農畜産物等に対する放射性物質の自主検査費用の一部を補助します

放射性物質による農畜産物などへの汚染を自主的に検査するため検査機関に検査委託を行うのに必要な費用の一部を予算の範囲内で補助します。

●対象者

対象者は、自ら販売を直接行うなど、農畜産物に対する放射能検査を自主的に行う町内の方で、以下の条件のいずれかに当てはまる方。

- ①認定農業者
- ②農業生産法人、農業協同組合及び農業生産団体
- ③その他町長が必要と認める者

●補助額

検査料（税抜）として支払った額（2万円上限）※補助の対象になるのは1申請者につき4検体までとなります。

●検査機関

検査機関は、国の検査基準に基づき検査を実施し、検査証明書を発行できる機関とします。

【問い合わせ】

産業振興課農業振興係 ☎85-6107

□光化学オキシダントや微小粒子状物質(PM2.5)にご注意ください

「光化学オキシダント」とは、主に工場のばい煙や自動車の排ガスに含まれる窒素酸化物と非メタン炭化水素が日光の紫外線の働きにより光化学反応を起こして生成される酸化性物質の総称です。

県内では、4月から6月の風の弱い晴天日に高濃度になりやすく、常時監視の測定データが1時間値で0・120PPmを超えた場合で、気象条件からみて汚染が継続すると認められるときに注意報が発令されます。さらに汚染状況が悪化し1時間値が0・400PPmを越えると警報が発令されます。

また、PM2.5(微小粒子状物質)は、大気中の直径2・5μm(1μmは千分の1mm)以下の粒子状物質の総称で、物の燃焼などによって直接排出されるものと、大気中の化学反応により生成されたものがあるほか、自然由来のものや越境汚染によるものがあります。

県では、健康影響が出現する可能性が高くなると予想さ

れる濃度水準(日平均70μg/m³)に達すると見込まれる場合に、注意喚起が行われます。特に小児や高齢者が影響を受けやすいとされているため、学校や保育施設・福祉施設などに通知し、テレビ・ラジオの放送や、広報車で町民の皆さんに注意を呼びかけます。また、解除されたときも広報します。

オキシダント注意報発令やPM2.5の注意喚起が行われたら次のことにご注意ください。

●町民の方は

- ①なるべく窓を閉めて、屋外に出ないようにする。
- ②特に、小児や高齢者は、屋外での運動や作業を控える。
- ③屋外での活動などを実施されている主催者の方は、活動を自粛するよう配慮する。
- ④目や喉に、かゆみや痛みを感じたら、洗眼やうがいをする。
- ⑤症状がひどい場合は、医師の手当てを受け、役場や県の環境課などに被害状況を

連絡する。

⑥自動車の使用を自粛し、使用する場合は自動車の急発進、急加速、不必要なアイドリングをやめ、エコドライブを心がける。

●事業者の方は

①ばい煙発生施設を設置している事業者の方は、燃焼の自粛などにより、できるだけ、ばい煙の排出量を削減する。

②有機溶剤使用事業者、石油貯蔵事業者、ガソリン給油所は、その使用量の削減、給油作業の自粛などにより、大気中への揮発性有機化合物の排出を削減する。

③自動車は、できるだけ発令地区内を通過しないようにする。

※大気状況は、県のホームページでリアルタイムで確認できますので、パソコンやスマートフォン、携帯電話でご覧ください。

【問い合わせ】町民課暮らし

環境係 ☎85-6131

再生可能エネルギー推進事業

住宅用太陽光発電設備・木質バイオマス燃焼機器(ペレットストーブ及び薪ストーブ)の導入を支援します

町では、白鷹町第2次環境基本計画及びエネルギー計画に基づき、再生可能エネルギーの普及推進を図るため、個人住宅への太陽光発電設備・木質バイオマス燃焼機器(ペレットストーブ及び薪ストーブ)の導入を支援します。

- ▶ **交付対象者** 町内に住所を有し、かつ、自ら居住する住宅(予定を含む)を対象として県の平成28年度再生可能エネルギー設備導入事業費補助金の申込が受理決定された方(県内施工業者が設置する工事が対象)。また、町税等の滞納がない方。
- ▶ **申請期限** 平成29年2月28日(火) 必着
- ▶ **補助金額** ○太陽光発電設備(発電出力1kwあたり25,000円※家庭用10kw未満が対象です。)
○木質バイオマス燃焼機器(機器導入費用の1/2)
- ▶ **募集件数** 先着順で予算の範囲内
- ▶ **他補助金との併用** 住宅リフォーム総合支援事業との併用はできません。詳しい内容や申請方法はお問い合わせください。

■お問い合わせ 町民課暮らし環境係 ☎85-6131

R

しらたか4R情報 ~ごみ減量できることからはじめよう~

ごみ処理状況速報!

ごみの種類	H27	H26	
可燃ごみ	2,688 t	2,672 t	
不燃ごみ	212 t	174 t	
資源回収	古紙	212 t	207 t
	空き缶	28.40 t	30.70 t
	空き瓶	137 t	131.98 t
	ペットボトル	31.43 t	31.36 t
	プラ製容器包装類	47.62 t	46.99 t

可燃ごみ・不燃ごみについては、前年度を上回る排出量となりました。1人1日あたりにすると433gで、目標の370gに対しては、63g増でした。

また、3月22日から25日までの4日間、小型家電回収を初めて実施しました。これは、パソコンや携帯電話などに含まれる有用金属の再資源化を図り、不燃ごみを減量するもので、回収結果はパソコン85台、携帯電話19台ほか合計736kgを62名の方にお持ちいただきました。ご協力ありがとうございました。

集団資源回収は、延べ39団体で191kgを回収しました。資源回収量は、集積所回収と集団回収を合わせて654tを目標としていますが、結果は568tでした。

9月から11月にかけて、町内小中学校5校と蚕桑8町内にご協力いただき、美しい郷づくり推進会議による廃食用油回収を実施し、186Lを回収しました。

お知らせ

~有価物集団資源回収奨励金を支給します~

白鷹町美しい郷づくり推進会議では、ごみの資源化、再生利用による減量化を推進し、リサイクルへの意識を高めるため、資源回収を行った団体へ奨励金を交付いたします。

- 対象団体 子供会、婦人団体、青年団体、老人クラブなど非営利の団体
- 対象となる有価物 古紙類、金属類

【問い合わせ】町民課暮らし環境係 ☎85-6131

5月30日

「白鷹ごみゼロの日」です

町民の皆さんで一層のごみ減量化に取り組むために、ご家庭で使わなくなった小型家電をリサイクルするために回収します。

対象となる小型家電を回収場所へ直接ご持参ください。料金は無料です。

●日時・場所

- ・5月29日(日) 午前10時~午後3時
中央公民館1階「文化実習室」
- ・5月30日(月) 午前9時~午後5時
白鷹町役場1階 暮らし環境係
(正面入口右 ③番窓口)

●回収できる小型家電

パソコン、携帯電話、デジタルカメラ、ビデオカメラ、ゲーム機、ワープロ、DVDプレーヤー、地デジ・BSチューナー

【問い合わせ】

「白鷹ごみゼロの日」実行委員会事務局
(町民課暮らし環境係) ☎85-6131

—— 私たちが婚活サポート委員です ——

平成28年4月から2年間、以下の皆さんに婚活サポート委員をお願いします。

- 長谷部善實 さん (高 玉) ☎85-1285
- 菅 亜貴子 さん (山 口) ☎85-4714
- 町田 幸子 さん (横田尻) ☎85-4801
- 神保 玲子 さん (鮎 貝) ☎85-3333
- 佐藤 榮子 さん (荒 砥) ☎85-2063
- 樋口 和子 さん (荒 砥) ☎85-3148
- 鈴木みどり さん (下 山) ☎85-3240
- 鈴木 やの さん (滝 野) ☎85-4163
- 梅津 たま さん (萩 野) ☎85-0750
- 鈴木 悦子 さん (浅 立) ☎85-3239
- 向田 忠博 さん (広 野) ☎85-4309
- 高橋 良一 さん (畔 藤) ☎85-5036

婚 活サポート委員会
 総会が4月19日に開催され、平成28年度の計画について協議されました。
 婚活者の支援のため、今年度も婚活サポート専門員の町田幸子さんとともに、婚活応援室の開催、お見合いやイベント開催など、あらゆる角度から若者の素敵な出会いを後押ししていきます。
 結婚に関してお悩みの方、いつでもお気軽にご相談ください。

《婚活応援室》

- 5月の開催日
5月18日(水)
午後4時～8時
- 6月の開催日
6月15日(水)
午後4時～8時
- ▼場所 健康福祉センター
2階相談室
- ▼相談料 無料
- 【問い合わせ】
健康福祉課子育て支援係
☎86-0212

のどかカフェ
を開催します。

認知症の方やご家族をはじめ、地域の方など誰もが気軽に参加し語り合ったり、認知症について理解を深める場として「のどかカフェ」を開催します。

これから毎月1回ちよぼらの家で開催します。開催日程は原則第4水曜日の午後2時から3時30分までです。お気軽にお越しください。



ちよぼらの家

- ▶日時 5月25日(水) 午後2時～3時30分
- ▶場所 ちよぼらの家(白鷹町大字荒砥甲373-8) ☎85-6188
- ▶対象 認知症の方やそのご家族、地域の方等
- ▶費用 費用は無料です。
- ▶申し込み 不要(※直接ちよぼらの家にお越しください。)
- ▶その他 日程が変更になる場合がありますので、「広報しらたか」や、町のホームページで確認ください。

募集

開催にあたり、ボランティアを募集します。毎回2名のボランティアの方にお手伝いいただきたいと思います。認知症サポーターの方でご協力いただける方は、地域包括支援センター係までご連絡ください。

白鷹町認知症高齢者
見守りネットワーク

**見守り
支え合い**

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

認知症・介護に関するご相談は
地域包括支援センター TEL86-0112

春、サクラ

4月上旬、町内の桜が例年より10日ほど早く開花。古典桜の里に春がやってきました。

4月8日、樹齢500年を超える古典桜の中で今年も一番早く開花した殿入ザクラ。「今年は暖冬の影響で桜が早く開花すると思った」と話す県外からの観光客の姿がありました。

釜ノ越農村公園では、17日から始まる予定だった「釜ノ越・薬師さくらまつり」が、桜満開のため1日早くスタート。まつり初日は天気も良く、県内外から多くの方が訪れました。地元の銘菓や農産加工品、手作り雑貨などが並ぶ売店はもちろん、今年度から始まったスタンプラリーも好評でした。

翌4月17日には、昨年に引き続き2回目となる「さくらさくらステージ」が開催され、町内で活動する「いとはん」「鷹翔會」「高玉芝居」に加え、長井市からけん玉グループの「べにばなレジェンド」が参加。それぞれが歌や演奏、舞、けん玉の技を披露し、観客を楽しませました。

毎年恒例となった「高玉芝居公演」が行われたのは4月23日。連日の好天により桜の状況が心配されましたが、時折吹く桜吹雪が風情を引き立て、この地に200年以上続く義理人情劇に、訪れた大勢の観衆は魅了されました。

桜も葉桜となってきた4月24日、さくらまつりの最終日となったこの日は「～花ウォーク～ 白鷹古典桜・さくら回廊そぞろ歩き」が開催されました。桜満開の中とはなりませんでしたが、参加者はうららかな春の日差しを受けながら、約10^{キロ}のコースを楽しく歩きました。

今年も町内各地で多くの人を楽しませてくれた、しらかのさくら。その美しい姿を見ることができたのは一瞬ですが、これからも皆さんの心にずっと残る思い出ができたのではないのでしょうか。――

1. 桜吹雪舞う高玉芝居
2. ライトアップされた殿入ザクラは、昼とはまたちがう美しさ
3. 釜ノ越サクラ十二の桜・山口奨学桜・八乙女種まきザクラをつなぐスタンプラリーを実施
4. 十二の桜の茶屋で名物の「夜中のかいもち」
5. 花ウォークには町内外から約40人が参加した
6. 桜越しに残雪をのぞむビュースポット





1



2

3

1. 小出選手からたすきを受け、勢いよく走りだす渡部選手
2. 大会最終日のスタートを切る菅選手（左から4人目）
3. 白鷹中継所では「日本の紅（あか）をつくる町」のうたで選手を鼓舞（こぶ）した

第61回山形県縦断駅伝競走大会 地域の思いをたすきでつなぐ

第61回山形県縦断駅伝競走大会が4月27日から29日の3日間で開催され、県内11チームの選手たちが1本のたすきに地域の思いを込め、新緑の山形路305.4kmを駆け抜けました。

今年、白鷹町からは11人の選手が長井西置賜チームで出走。大会2日目はあいにくの雨となりましたが、今年も白鷹中継所には多くの方が集まり、地元選手に熱い声援を送ると、選手もそれにこたえる走りを見せ、長井西置賜チームは昨年より順位を2つ上げる総合8位という結果を収めました。

《白鷹町出走選手》

渡部 功将 選手(山口)	樋口 冬把 選手(十王)
菅 桂太朗 選手(山口)	紺野 凌 選手(萩野)
高野 光 選手(深山)	紺野 圭汰 選手(萩野)
神居 寧 選手(鮎貝)	竹田 裕道 選手(滝野)
小出 央人 選手(荒砥)	遠藤 幸登 選手(広野)
手塚雄一朗 選手(十王)	



気持ちを新たに活躍を誓い合う 白鷹町スポーツ少年団合同結団式

4月9日、白鷹町スポーツ少年団の合同結団式が荒砥小学校体育館で行われました。

今年の団員は21団体439人。式では全団全員の入団が承認され、向田俊一本部長から各団に団旗が手渡されました。その後、団員を代表して、白鷹剣道スポーツ少年団の海老名芽依さんが力強く「誓（ちか）いのことば」を述べ、団員一人ひとりが今年1年の活躍を誓い合いました。



有事の際の正しい走行を学ぶ 白鷹町消防団安全運転技能講習会

4月17日、マツキドライビングスクール白鷹校において、白鷹町消防団安全運転技能講習会が初めて開かれました。

この講習会は、緊急車両の運転技術向上と走行時の事故防止を図ることを目的としたもので、団員約40人が参加。同校指導員が講師を務め、適切な速度での走行、S字でのバック走行、後方確認などが行われました。団員たちは、有事の際に安全かつ速やかな移動ができるよう、真剣に取り組みました。

荒高掲示板

新体制で臨みます

新任式・入学式・生徒会執行部



新入生誓いの言葉
代表 小林利貴くん

平成27年度も地域の皆様に支えられ、本校としても大きな成果が得られた年でした。平成28年度のスタートは、星和彦校長を筆頭に9名の教職員を迎えての船出です。4月8日の午前、校長着任式・新任式・始業式を終えた後、佐藤誠七町長はじめ多数のご来賓のご臨席を賜り、

《新任者》

氏名	前任校	教科等
星 和彦	県立博物館	校長
原田 洋一	長井高校	国語
本田 礼	北海道根室高校	音楽
佐藤 陽介	酒田東高校	数学
渋谷 宗馬	茨城大学教育学部	保健体育
鈴木久美子	米沢興譲館高校	養護教諭
倉田 雄一	元 米沢工業高校教諭	製図
木村 亮介	元 天童高校常勤講師	商業
森谷 賢治	前 夜間警備員	学校技能員

未来を担う新入生の入学式が挙行されました。白鷹中学、長井南中学、長井北中学、川西中学、沖郷中学から計58名の新入生が加わり、新たに荒砥高校の原動力となってくれることでしょう。特に、新入生となった総合学科4期生から、より本校の特色を反映出来る教育課程になりました。

また、生徒会も「もつと前へ」「輝かしい未来へ」進んでいけるようにとの気持ちを込め、新スローガン「Step to the future」を掲げました。

今年度もがんばります。地域の皆様には、より一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

町報川柳 — 休 —

あくびする猫に誘われ昼休み
休みなし給料はいつ上がるなべ
休日は居留守を使い軽寝する
連休親子蔵王登山達成感
産業革命無休で仍らくロボット君
あと一歩休まずレッツゴー白鷹山
双六の人生たまに休みたい
人偏に木の字を添えてひとやすみ
すぐ実行あなたのため休肝日
おさんどん休みたいけど休めない
春休み孫が京都に行くと言う
長い冬休みがつづく北の国
連休は友と楽しくパレスの湯
待ちに待ち大型連休矢の如し
休みの日待っている頃張りがあり
春休み花咲くひろば(公園)に家族連れ
一休は心の支え智恵袋
仕事後疲れを直す休日
断捨離に息切れ果て、ひと休み
週に二回昔と違う生徒の休日
休けいに雑談はずむ仲間たち
休日が何時か解らぬ孫の職
松風の湯の香にゆられ夢ごこち
旅の宿老し体に景勝無し
休日と託つけ欠伸老いる脳
休肝日守れぬままに古希が過ぎ
春休み孫ヒコ笑顔ドライブ…ネ
年の功自から決める休肝日
喜寿迎え友と語らう休肝日
スキー乗り転んで休み笑いの
週休は家族ずれしてゆっくりと
休肝日決なさいと妻がいう
新聞の休刊朝の手持ち無沙汰
連休日青空泳ぐ鯉のぼり
歩を休め住人無き里暫し見る

長井市 安部ありな
高岡 安部 健一
山口 石川與次衛門
荒砥甲 五十公野かをる
荒砥乙 五十公野春己
世田谷 糸く マサ
鮎貝 植木 英夫
浅立 梅津 太一
浅立 梅津美千子
滝野 海老名きち
世田谷 遠藤 八重
横須賀 大滝健次郎
萩野 川部 ち糸
荒砥乙 木口 とよ
菖蒲 小関 弘
萩野 紺野 五月
鮎貝 神保 玲子
箕和田 鈴木 トミ
荒砥甲 鈴木美貴子
十王 平 恒人
高玉 高橋 朝子
荒砥乙 土谷 灯一
箕和田 土屋 平敏
箕和田 土屋 敏子
高玉 橋本つね子
箕和田 樋口 昭吉
鮎貝 樋口 敏子
荒砥乙 保科 努
町田市 保高 悦子
十王 松田 久一
ふじみ野 村上 桂造
十王 守谷 三郎
十王 守谷 勝助
鮎貝 横沢 直太
山口 渡部喜美子

次回「紅」五月二十五日まで。 「細」六月二十五日まで。
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛



～ 泣いてもいいんだよ ～
(3歳以上児縦割りクラスで)

4月のお昼寝が始ったばかりのことです。布団を準備して、紙芝居を読み始めると、年少児のAちゃんがママのことを思い出して泣きだしてしまいました。それに気づいた年長児のBくん、サッとAちゃんの近くに駆け寄り、自分の膝の上にAちゃんを座らせ、

**Bくん「泣いてもいいんだよ。
Aちゃんはまだちっちゃいんだから…」**

と声をかけ、紙芝居が終わるまでずっと抱っこしていてくれました。

**保育士「ありがとうね。
BくんはAちゃんのお兄ちゃんみたいだね。」**

これをきっかけに、BくんはAちゃんにとって大好きなお兄ちゃんになりました。

支出日	区分	支出額(円)	内 容
4月4日	香典	5,000	職員ご親族弔慰金
4月7日	御祝	3,000	白鷹町パークゴルフ協会通常総会
4月15日	香典	10,000	元職員弔慰金
	御祝	5,000	区長OB会総会
4月20日	香典	10,000	真室川町長ご親族弔慰金

支出日	区分	支出額(円)	内 容
4月21日	御祝	3,000	白鷹町酪農組合通常総会
	香典	5,000	元教育長ご親族弔慰金
4月22日	御祝	3,300	ヤナ安全・豊漁祈願祭
	御祝	3,300	グループホームこぶし新築工事安全祈願
	計	47,600	

町長の主な動静

4月

月 日	行 事 名
4月1日	教育長辞令交付式
	町職員辞令交付式
	教育委員辞令交付式
	地域おこし協力隊委嘱状交付式
	教職員辞令交付式
4月4日	消防白鷹分署職員辞令交付式
	白鷹町交通指導員辞令交付式
	重要事業要望 ～5日まで(東京都)
4月5日	ヤナ安全・豊漁祈願祭
4月6日	交通安全祈願祭
	予算執行事務説明会
4月7日	白鷹町パークゴルフ協会通常総会
4月8日	区長・副区長・町内長会
	荒砥高等学校入学式
4月11日	白鷹高等専修学校入学式
4月12日	白鷹町民生委員児童委員協議会総会
	ドライバーへの交通安全啓発活動
4月13日	行政相談委員感謝状贈呈式
	白鷹町西廻り幹線道路建設促進期成同盟会総会
4月14日	商工会女性部第50回通常総会

4月

町長交際費

月 日	行 事 名
4月15日	「置賜さくら回廊」花咲けイベント オープニングセレモニー
	定例課長会
4月18日	区長OB会総会
4月19日	重要事業要望(東京都)
4月20日	地域おこし協力隊委嘱状交付式
	白鷹町商工会工業部会通常総会
4月22日	白鷹町商工会商業・サービス部会通常総会
4月23日	さくらまつり高玉芝居公演
	丈六地藏尊大祭礼(祈願祭)
4月24日	白鷹町手をつなぐ育成会総会
4月25日	白鷹町産業振興戦略会議
	白鷹町身体障害者福祉協会総会
4月26日	まちづくり複合施設等整備特別委員会
	議会全員協議会
	白鷹町交通安全母の会総会
4月27日	白鷹町商工会建設木材部会通常総会
	自衛官募集相談員委嘱状交付式
	消防団協力事業所表示証交付式
	健康づくり推進員協議会総会
4月28日	白鷹町芸術文化協会総会
	山形県町村会総務委員会

第2次白鷹町健康増進計画 **元気ニコニコしらたか21**

GENKINIKONIKOSHIRATAKA 21

【問い合わせ】健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

今回は、計画に基づいて実施する「心もいきいき働き盛りの健康づくり」の今年度の重点事業についてお知らせします。

1. 生活習慣病発症・重症化予防の徹底**[生活習慣病発症予防の充実]**

より多くの方に健診を受診し、体の状態を確認してその後の健康づくりにいかしていただくために、国民健康保険加入の40～64歳の方に申込の有無に関わらず、受診券と問診票をお送りします。また、

特定健診の対象（国保加入40～74歳）で健診受診が3年連続確認できない方についても同じく受診券と問診票をお送りします。この機会にぜひ、健診を受けて健康づくりを始めましょう。

[生活習慣病重症化予防の充実]

町では特定健診の結果、高血糖の方が全体の5割超と多い状況にあります。高血糖の状態が続くと糖尿病になり、重症化することで腎臓病を発症し、さらには脳卒中や心臓病を引き起こす恐れもあります。しかし、高血糖でも自覚症状はほとんどなく医療機関を受診する方が少ない状況です。そのため、

高血糖と腎機能の働きを診るクレアチニン検査で受診や精密検査が必要な方には健診結果を保健師が直接お届けし、結果を説明して医療機関を受診いただきます。また、その後、受診を確認いたしますので、要受診や要精密検査の判定が出た場合は放っておかず、早めに医療機関を受診しましょう。

[がん対策の充実]

平均寿命の延びとともに、がんは国民の2人に1人がかかる時代になりました。しかし、早期に発見して治療することで、その後も同じように生活できるようにもなります。そのため、より多くの方にがん検診を受けていただけるよう、該当年齢の方に乳がん検診、子宮頸がん検診、肝炎ウイルス検査が無料で受けられるクーポン券を発行します。対象とな

る方へは5月中にご案内いたしますので、この機会にぜひがん検診を受診ください。

また、検診の結果、要精密検査の判定を受けても受診しない方が特に女性に多い状況です。それでは検診を受けた意味がなくなるため、できるだけ早く、必ず医療機関を受診ください。

2. こころの健康づくりの充実**[こころの健康相談会の開催]【新規】**

町の第2次食育・地産地消推進計画（H28.3策定）のアンケート調査の結果、「こころが元気」だと感じている人の割合が、76.3%と以前よりは増えているものの、自殺の死亡率は国や県よりも高く、働き盛りの男性に多い現状です。さらには「若い世代のこころの悩みが増えている」、「町内に精神科医療機関がなく相談や受診がしにくい」などの課題があり

ます。そのため、こころの悩みを抱える方やそのご家族が、身近で気軽に相談いただける機会として、こころの専門家である臨床心理士による健康相談会を、年3回開催いたします。

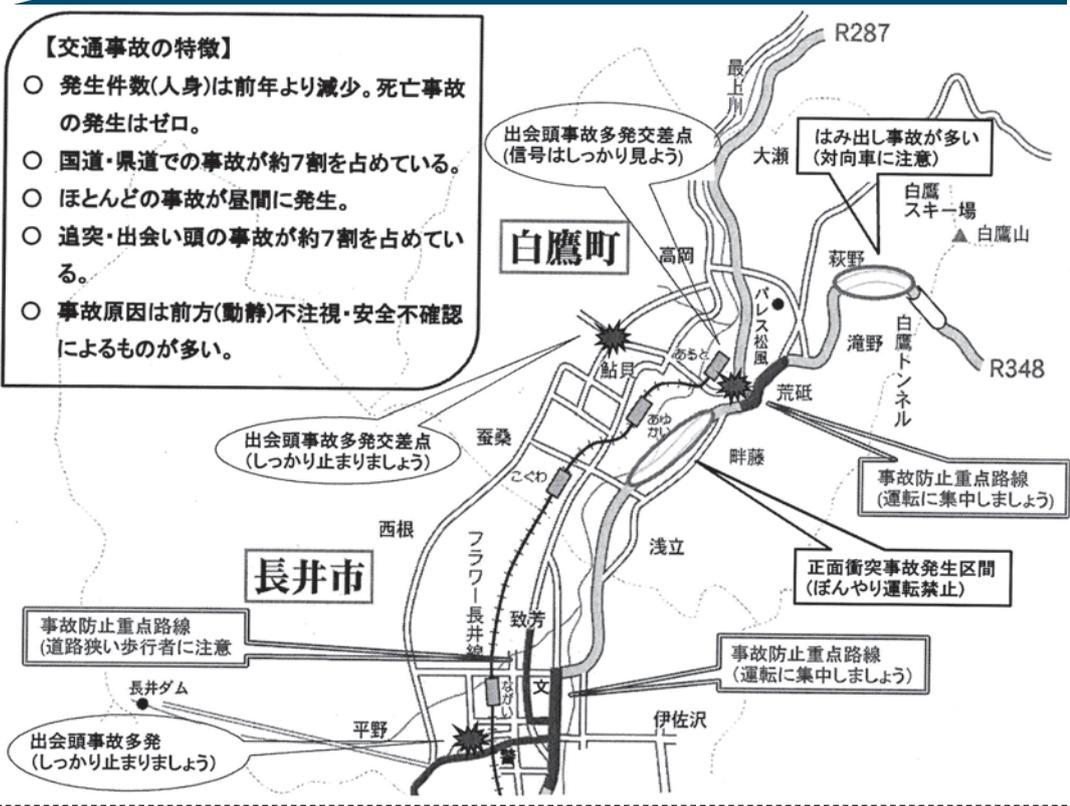
町の健康づくり事業の詳細につきましては、『平成28年度元気ニコニコ推進カレンダー』『広報お知らせ版』と町のホームページでご確認ください。

交通事故にご注意ください!

長井警察署管内交通事故マップ ～平成27年中の交通事故発生状況～



- 【交通事故の特徴】**
- 発生件数(人身)は前年より減少。死亡事故の発生はゼロ。
 - 国道・県道での事故が約7割を占めている。
 - ほとんどの事故が昼間に発生。
 - 追突・出会い頭の事故が約7割を占めている。
 - 事故原因は前方(動静)不注視・安全不確認によるものが多い。



町民課くらし環境係	85	85	84	85
長井警察署	1	0	1	3
白鷹西駐在所	6	2	1	1
白鷹東駐在所	4	0	2	0
	6	9	0	1



《白鷹町交通指導員》 ※()内は指導場所

朝の登校時間帯に児童、生徒の交通事故防止にご尽力いただいております。

【新任】
高橋正夫さん
(荒砥・佐藤燃料店スタンド前交差点)

【再任】
松岡吉次さん
(鮎貝・赤坂交差点)
宮澤康廣さん
(鮎貝・大町、内町交差点)
齋藤 忠さん
(荒砥・カク上スタンド前交差点)
丸山松次さん
(荒砥・貝生入口交差点)
鈴木裕一さん
(東根・くぬぎ林交差点)

＜自転車安全利用五則＞

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
 - ② 車道は左側を通行
 - ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
 - ④ 安全ルールを守る
 - ・ 飲酒運転、二人乗り、並進の禁止
 - ・ 夜間はライトを点灯
 - ・ 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
 - ⑤ 子どもはヘルメットを着用
- 歩道利用について
普通自転車の歩道通行可の標識がある場合は歩道に乗ることができます。
13歳未満と70歳以上の方はすべての歩道に乗ることができませんので、安全のために歩道を乗りましょう。
- 次の行為は禁止です
傘差し運転、携帯等を使用しながらの運転はできません。
両耳にヘッドホン等を使用して音楽等を聴きながらの運転はできません。

5月は「自転車利用者に対する指導啓発強化月間」

看護師・准看護師・作業療法士・精神保健福祉士 募集

小児科・内科・精神科
児童精神科・老年精神科
神経内科・リハビリテーション科

医療法人 杏山会
吉川記念病院

お問い合わせ 吉川記念病院 人事担当までお電話ください ☎ 0238 -87 -8000

○ 吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さん、作業療法士さん、精神保健福祉士さんを募集しています
○ 准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか

あなたの回答が
日本経済の力に!



平成 28 年
6 月 1 日

経済センサス活動調査

全国すべての事業所及び企業を対象に実施される調査です

調査の目的は？

全産業分野における、我が国の事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにするとともに、各種統計調査の母集団情報を得るために実施するものです。

どのようなことを調査するの？

売上・費用、設備投資など、事業所・企業の経済活動に重点を置いた調査です。名称、所在地のほか、主な事業内容や開設時期、経営組織などの事業活動の実態を調査します。

回答する義務はあるの？

統計法では、調査票に回答する義務を、また、調査関係者が調査により知り得た事項を他に漏らしてはならない守秘義務が定められています。ご回答いただいた内容は、統計作成の目的以外に使用することはありません。

調査の方法は？

調査は「調査員調査」と「直轄調査」による2つの方法で行います。

- ▶ **調査員による調査**（調査員が訪問します）
 - 5月中旬～ 調査の協力依頼に伺います。
 - 5月20日～31日 調査票の配布に伺います。
 - 6月1日 調査期日です。調査票への記入をお願いします。
 - 6月1日～7日 調査票の回収に伺います。
- ※オンラインでもご回答いただけます。(回答期限は、6月7日です。)

- ▶ **直轄調査**
 - 支社等を有する企業又は組織の本社等に調査書類が郵送されます。企業または組織全体の内容とともに、支社等ごとの従業者数や売上金額などについても本社等において、郵送またはオンラインで回答いただけます。

【問い合わせ】
企画政策課情報係 ☎85-6121〔直通〕

白鷹町役場 ☎85-2111

情報アラカルト
Information
インフォメーション

催し

三ツ瀧不動尊祭礼のお知らせ

眼病平穩、火盗消除、養蚕安全、交通安全の守護「三ツ瀧不動尊」祭礼が行われます。皆様ご参拝ください。

▼いつ 5月22日(日)
午前10時30分～

▼どこで 三ツ瀧不動尊境内
(雨天の場合 貝生公民館)

▼御札 一体500円

▼名物 流しソーメンと山菜

※一人600円(昼12時まで)
▼交通 当日は役場前からマイクロバスが出ます。

【役場発】午前9時30分(予定)
※出発時間に変更になる場合がございます

ありますので、バス乗車をご希望の方は、5月19日(木)まで必ず観光協会までお申し込みください。

■申し込み・問い合わせ
白鷹町観光協会 ☎86-0086

十日町アンサンブルティーンズ
ハーモニカコンサート
心温まる懐かしい音楽、新しい曲をお届けいたします。ぜひお聞き下さい。

▼いつ 6月12日(日)
午後1時30分～

▼どこで 文化交流センター
あゆむ

▼入場料 無料
▼主催 鮎貝地区婦人会
▼問い合わせ 鮎貝地区婦人会
鈴木 ☎85-3134

第7回
おきたま語りフェスティバル

▼いつ 6月26日(日)
午後1時30分～

▼どこで 南陽市夕鶴の里

▼内容
①大人の語り

※おきたま語り部の会11団体の発表
※白鷹町からは「鮎貝語り部ク

ラブ」が出演いたします。
②子どもの語り

■問い合わせ 南陽市夕鶴の里
☎0238-47-5800

栗子ハイウェイ 50周年記念行事

栗子ハイウェイ（現国道13号）が供用して50周年を迎えるにあたり、現国道13号が果たしている役割と、今後開通する東北中央自動車道が果たす役割について学びます。

▼いつ 5月29日（日）
午後1時～

▼どこで 伝国の社 置賜文化ホール（米沢市）

▼内容 記録映画上映、講演、パネルディスカッション、パネル展

▼料金 無料

▼主催 「栗子ハイウェイ50周年記念行事」実行委員会
■問い合わせ 国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所
☎023-688-8421

第46回山形県母親大会

▼いつ 6月12日（日）

午前9時受付開始

▼どこで 九里学園高等学校

▼内容 分科会（テーマ別）
・午後 記念講演

【演題】「今の憲法は日本の宝、世界の宝」～八法亭みややっこの憲法囉～

【講師】飯田美弥子氏（弁護士）

▼会員券 500円

※高校生・大学生100円

▼その他 スリッパ持参、保育あり

■問い合わせ
高山 ☎85-2829

第24回山形県作業療法学会 県民公開シンポジウム

▼いつ 5月21日（土）
午後1時～3時

▼どこで 伝国の社（大ホール）

▼内容 「自閉症スペクトラムへの支援～ライフステージを通じた県内での関わり～」自閉症スペクトラムの特徴や県内でのサポート体制をご紹介します

▼対象 どなたでも

▼参加費 無料

■問い合わせ 介護老人保健施設あづま 海藤

☎0238-38-5535

募集

白鷹学講座企画委員を募集します

今年度も「白鷹を知る、白鷹で学ぶ」を合言葉に、各界より様々な講師をお招きして白鷹学講座を開催します。その企画・運営にかかわる企画員を募集します。毎回は参加できないけれど、都合が合えば参加したいという方でも結構です。一緒に楽しい企画を考えてみませんか。

▼募集期間 平成28年5月30日（月）まで

▼活動内容 年間6回程度の講座の企画・運営

▼対象 どなたでも

■問い合わせ・応募先
白鷹町教育委員会生涯学習・文化振興係 ☎85-6146

白鷹町産業フェア2016 出展者募集

▼いつ

・8月6日（土）

午後4時から午後8時

・8月7日（日）

午前10時から午後3時

▼どこで 文化交流センター
あゆーむ

▼募集内容

①農畜産物販売

②加工食品・展示販売

③飲料水・酒類販売

▼出店料 無料（ただし、電気使用の場合は実費相当分を負担いただきます。）

▼申込期限 6月20日（月）正午まで

※詳細はお問い合わせください。
■申し込み・問い合わせ
白鷹町産業フェア2016実行委員会（産業振興課内）樋口

☎85-6136



白鷹町民登山 新緑と残雪の葉山へ登ろう

▼いつ 5月29日（日）

午前8時集合

※悪天候のときは中止
▼集合場所 上ノ台公園（蚕桑）

▼持ち物 昼食、雨具、飲料水、防寒具（必携）登山のできる装備・服装

▼参加料 500円（写真代、保険料）

▼申込期限 5月24日（火）

■申し込み・問い合わせ
白鷹山岳会事務局

伊藤 ☎85-4276

船山 ☎85-0177

「やまがた百名山」募集

▼募集する山 県内に山域を有する山で、次のいずれかに該当する魅力ある山（県境域で県内に山頂を有しない山でも、山稜船や山域が県内にある山は対象とし、標高の高低は問いません。）

①地元の人々をはじめ、多くの人々が訪れる山

②地元の生活に密着して大切にされてきた山

③すばらしい眺望など、ほかの人に紹介したい魅力がある山

※応募票とともに、山の写真があれば提供してください。応募いただいた写真の中から、優れた10点を提供していただきます。方には記念品をお贈りします。

▼募集期限 6月20日（月）

※応募方法など、詳しくは「やまがた山ホームページ」をご覧ください。

■申し込み・問い合わせ
山形環境エネルギー部みどり自然課
☎023-630-2208

県営住宅入居者を募集します

▼募集住宅

・あらとアパート1号
・あらとアパート2号

▼所在地 白鷹町大字荒砥乙725-1

▼募集戸数 各1戸

▼間取り 8+8+6+DK

▼家賃

【あらとアパート1号】

所得額等により

月額2万4千円〜4万7100円

【あらとアパート2号】

所得額等により

月額2万5400円〜5万円

▼区分 一般用(高齢者世帯、心身障がい者世帯、母子世帯、多子世帯等)に対して優遇措置あり)

▼敷金 家賃の3ヶ月分

▼入居資格 入居世帯の収入が公営住宅法で規定する基準以下で、県営住宅に同居する親族を有する住宅困窮者であること。

▼入居時期 8月上旬

▼募集期間 6月13日(月)〜17日(金) 午前10時〜午後5時まで

▼受付場所 山形県置賜総合支庁西庁舎(長井市) 1階 総合案内窓口

■問い合わせ 県営住宅指定管理者 (株)西王不動産置賜事務所
☎0238-24-2332

インタープリター(森の案内人)養成講座受講生募集

▼いつ 6月25日(土)、26日(日) 午前9時15分〜午後3時30分

※宿泊はありません。

▼どこで 山形県源流の森センター(飯豊町大字須郷地内 白川ダム上流)

▼募集対象 高校生以上の方で森づくり活動やボランティア活動に興味がある方(森へ関心・興味のある方のスキルアップとしての参加も大歓迎です)

▼定員 25名程度(先着順)

▼受講内容 森の案内人としての基礎講座(自然を知る・安全研修・森の案内の仕方など)

▼講師(予定) 三森和裕氏(インタープリター)、山田寛爾氏(樹木医)ほか

▼受講料 無料(ただし、昼食はご持参ください)

☆研修を修了した方で、ご希望の方には「インタープリター(森の案内人)」として登録していただくことができます。(後日、県より「登録証」を交付します)

■申し込み・問い合わせ 山形県置賜総合支庁森林整備課 森づくり推進室
☎0238-35-9053

平成28年度狩猟免許(初心者)講習会の開催

これから新たに狩猟を希望する方に、狩猟免許試験の事前講習会を開催します。

▼日時と会場 【庄内会場】6月16日(木) 庄内総合支庁分庁舎(旧消防学校)3階 1、2会議室

【置賜会場】8月7日(日) 赤湯公民館(えくぼプラザ)1階 大会議室4時30分

【村山会場】8月11日(木) 山形ビックウイング 4階 中会議室 研修室

※時間はいずれも午前9時〜午後4時30分

▼申込方法 受講を希望する日の5日前まで、受講料を添えて

申し込みください。

▼受講料 4000円(テキスト代等含む)

■申し込み・問い合わせ 一般社団法人山形県猟友会

☎023-624-0382

おしらせ

保健所各種相談窓口

《女性の健康相談》

▼場所/日時

置賜保健所/毎週火曜日 午後1時(要予約)

※電話での相談は随時受け付けています。

■申し込み・問い合わせ 置賜保健所保健支援担当

☎0238-22-3205

《心の健康相談》

精神科医・保健師が面接相談や電話相談を行っています。面接相談は予約が必要ですが、保健師による相談は随時行っています。

▼場所/日時

置賜保健所/第3水曜日 午前9時30分(12月のみ第2水曜日)

置賜総合支庁西庁舎/第1水曜日 午前10時

広告

ふれあい動物園がパレス松風にやってくる!!

鷹野湯温泉 パレス松風 駐車場

平成28年5月22日(日)

AM10:00~PM3:00

入場料:200円

うさぎ、モルモット、やぎ、ひよこ、ハムスター、りくがめ、ざりがに釣り等

女性におすすめ!

日帰り湯ったりプラン(平日限定)

平日のお昼は気の合うお友達とわいわいがやがや。値段もお手軽。女子会等にどうぞご利用ください。

料金:2,160円(昼食込/席料・町内送迎サービス)

ご利用時間:AM10:00~PM3:00

※4名様以上でご予約ください。

入湯料は別途となります。



白鷹町ふるさと森林公園 鷹野湯温泉パレス松風 お問い合わせ:0238-85-1001 ☎0120-28-1004

ご協力をよろしくお願いいたします

平成28年熊本地震 義援金を募ります。

熊本県共同募金会で、被災されている方々のために義援金を募集しています。義援金は災害により被災された方々を支援するために使われます。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

- 募集期間 6月30日(木)まで
※土・日・祝日は除く
- 受付時間 午前8時30分～午後5時まで
- 受付場所 白鷹町健康福祉センター内
共同募金白鷹町分会
- 【問い合わせ】
白鷹町社会福祉協議会 ☎86-0150

河川等の伐採木を無償で提供します

県では、河川の管理上支障となる樹木を伐採しており、この支障木を薪などに利用する一般

の方に無償提供します。なお、提供物がなくなり次第終了となります。事前の申し込みは必要ありません。詳細は、役場に設置したチラシ、または県のホームページをご覧ください。なお、営利目的や他人への転売等を目的とする場合は提供できません。

▼提供期間 平成28年5月24日(火)～5月25日(水)

▼提供時間 午前9時～午後4時

▼提供場所 置賜白川飯豊橋下流東側の河川敷(飯豊町添川地内)

▼対象者 自ら積込み運搬できる方

▼提供量 一人あたり軽トラツク1台程度

▼樹種 アカシヤ、ナラ等

▼申込方法 ①現地で申込書に記入するか、②役場に設置されたチラシまたは県ホームページからダウンロードした申込書に記入し、当日持参ください。

■問い合わせ 置賜総合支庁西置賜河川砂防課
☎88-8234

求人受理説明会開催

平成29年3月卒業予定者を対象とした、求人受理説明会を開催します。

▼いつ6月14日(火)
午後2時～4時

▼どこで 長井市置賜生涯学習プラザ

▼主催 長井公共職業安定所

■問い合わせ 長井公共職業安定所 高橋・中島
☎84-8609

山火事を防止しましょう

これからの山菜採り・行楽のシーズンは、山火事の危険性が高まる時期となります。野山に入られる際は、次のことにご協力ください。

- ① 枯れ草等のある場所では、たき火をしないこと
- ② たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
- ③ 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
- ④ 火入れを行う際は、必ず許可を受けること
- ⑤ たばこの吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てないこと
- ⑥ 火遊びをしないこと

※山火事を発見した場合は、消防署、置賜森林管理署にご一報ください。

■問い合わせ 置賜森林管理署
☎0238-62-2246

山形県求職総合支援センター「出張相談会」

▼いつ 5月25日(水)、7月27日(水)、9月28日(水)
午後1時～4時

▼どこで ハローワーク長井

▼相談内容 求職者の生活、住まい、就職活動などの悩み

広告

御法要・各種宴会 大好評 弁当・オードブル 仕出し

幹事さんに大好評 2時間飲み放題コース (ご予算に応じます。ご予算ください) (お祝い・ウービス)

*町内どこでも送迎無料

弁当 ¥1000～
無料配達いたします

道の駅白鷹やな公園 あゆ茶屋
TEL 0238-85-5577 FAX 0238-85-5640

広告

農業生産者 大募集!

どりいむ農園

☎85-2922 (大滝、大沼)

どりいむ農園では、「新鮮、安心、安全」をテーマに、白鷹町産にこだわった農産物を販売し、白鷹町内はもとより、町外から県外まで多くの方より「白鷹の野菜はおいしい!」と大好評を頂いております。

野菜、果物、山菜、漬物、惣菜、花など、あなたの自信作を直売所で売ってみませんか?どりいむ農園では、自慢の農産物を出品して頂ける生産者を募集しています。

昭和ノスタルジア

コンサート

いつ 5月18日(水)

午後6時30分開演

(午後6時開場)

どこで ホール

出演 北海道歌旅座

入場料 ※全席自由

前売 2000円

当日 2500円

チケット あゆーむ、中央公民館ほか

定員 200人

主催 白鷹町文化交流センター、北海道歌旅座

問合せ 白鷹町文化交流センター

センター ☎ 85-9071、北海道歌旅座 ☎ 011-623-6680

新幹線の開通とともに「北海道歌旅座」がやってきました。思い出の流行歌・昭和ヒットパレードと一緒に歌って踊って、「昭和ノスタルジア」の世界に酔いしれ、ひととき懐かしいあの日に帰りますよう。

北海道歌旅座のメンバー

JUNCO(歌・ピアノ・作詞・作曲)、高杉奈梨子(ヴァイオリン)、ザ・サーモンズ(コーラス・伴奏・踊り)

最上川の画家

真下慶治

絵画展

(梅津五郎作品との交換展) 6月25日(土)〜7月24日(日)

第32回

うたごえ喫茶あゆーむ

いつ 5月22日(日)

午後1時30分より

どこで 文化伝承室

会費 500円

定員 50人

(定員になり次第締切り)

申し込み あゆーむまでお申し込みください。

AYu:M 年間パスポート

はじめました

年会費 2,000 税込 で3つの特典

- 特典1 観覧料 200円のギャラリー展示は無料(何回見ても可)
特典2 観覧料 201円以上のギャラリー展示は200円引き(団体割引との併用は不可)
特典3 あゆーむホールの有料イベントはチケット料金を500円引き(会場での本パスポート提示により500円を返金)

あゆーむまでお申し込みください

- ※有効期限:毎年4月1日〜翌年3月31日
※パスポート登録者本人のみ有効
※あゆーむが主催あるいは共催する事業に限ります
※あゆーむカレッジの事業(うたごえ喫茶・フラワーアレンジメント・アートキッズ団など)は適用外です

白鷹町文化交流センターAYu:M

TEL. 85-9071 FAX. 85-9072 E-mail. shirataka@ayu-m.jp URL. http://www.ayu-m.jp/

開館時間

午前9時〜午後7時 ※夜間のご予約がある場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。

6月までの休館日

5/16(月)・23(月)・30(月) 6/6(月)・13(月)・20(月)・27(月)

白鷹町総合型地域スポーツクラブ通信

RO*KUを楽しもう!

Vol.47

「RO*KU キッズサッカー教室」

いつ 6月11日(土)

午前10時30分〜12時

場所 東陽グラウンド

対象 4歳児(年中)

指導者 中嶋 智一 他 (JFA公認C級指導者)

サッカーに興味のある元気なキッズ大歓迎!広いグラウンドで思いつきサッカーを楽しもう!

申込締切 6月8日(水)

◎走りっかクラブ

走ることが得意な人も得意でない人もそれぞれの走力、目標に合わせて走ります! 気軽に体験にお越しください。

活動日 毎週月曜・水曜 (5月後半の活動日は16・18・23・26・30)

時間 午後6時30分〜7時50分

活動場所 荒砥小グラウンド

対象 小学校4年生以上

指導 白鷹マラソンクラブ

持ち物 水分、走れる服装、シューズ、タオル

問い合わせ・申し込みは すべて事務局まで♪

◎ヨガ&フィットネス教室

ヨガは身体への負担が少なく運動経験がない方でも始めやすく、続けやすいです。

いつ 5月23日(月)

「肩甲骨ダイエットヨガ」

指導者 今野 恵

いつ 6月13日(月)

「リンパデトックスヨガ」

指導者 秋葉 裕子

午後7時30分〜8時30分 東陽ホール

参加費 会員 500円 非会員 800円

◎社交ダンスサークル

「初心者コース」

全くの初心者の方でも大歓迎!楽しく始められるのでおすすめです。気軽ににお越しください。

第1・2・3木曜 午後6時30分〜

中央公民館大会議室

「中級以上」

毎週木曜 午後7時30分〜

中央公民館

(第4木曜はパワーセンター)

ゆめスポしらたか「RO*KU」事務局(白鷹町武道館内)

Tel 097-880000

戸籍の窓

【4月1日～4月30日 届出】

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
荒砥乙	沼澤 真也 明香	梨乃
荒砥乙	相澤 壮 友美	辰樹
山口	青木 光 真美	虹南
畔藤	菅原 勝 綾香	祐雅
畔藤	岡崎 和憲 真智子	妃奈乃
横田尻	丸川 和幸 深雪	幸恵

お く や み

住所	氏名	年齢
高玉	金田 てい	92
高岡	小関 恒夫	82
荒砥甲	川井 悦子	78
十王	新納 昌代	78
広野	金田 昌子	82
荒砥甲	加藤 俊一	89
鮎貝	白田 左近	95
佐野原	土谷 正司	81
浅立	沼澤 三岐子	65
横田尻	金田 ヒ口	98
横田尻	樋口 靖夫	78
荒砥乙	安藤 勝代	74
鮎貝	村元 キサ	94
下山	奥山 たせ	82
荒砥乙	竹田 睦子	97
浅立	小形 六郎	88
畔藤	菅間 捻七	85

わたしの夢

フルートを極め 白鷹町でコンサートを

梅津 桜さん
山形北高校3年（荒砥乙）



「フルートを始めたきっかけはよく覚えていません（笑）」。

小学校1年生のとき、家に帰ってくると突然「フルートがしたい」と言ったという桜さん。2年生に上がった翌年からフルートを習い始め、中学校2年生のときには本格的に音楽の道へ進むことを決意、県内で唯一音楽科のある山形北高校へ進学しました。

そして、昨年12月に開催された「全国日本クラシック音楽コンクール」にフルート部門で出場。納得のいく結果は残せませんでした。課題は見つかったといいます。「小学生の頃からずっと側にあって、フルートを吹くことが生活の一部になっています。今後は音大に進んで、将来はソロかオーケストラの一員になりたいです。そしていつか白鷹町でコンサートを開くことが私の夢です。」と笑顔で抱負を語りました。

—— 表紙の写真 ——



4月29日から5月5日まで、道の駅白鷹ヤナ公園あゆ茶屋で開催された「ヤナ開きまつり」。売店からは、アユの塩焼きや豆腐田楽の香ばしい香りが漂い、先着200食限定の山菜汁には長蛇の列ができました。そして子どもたちに大人気だったのが「魚のつかみ取り」。服をびしょびしょに濡らしながら夢中になって楽しむ子どもたちは、あっという間にすべての魚を取りつくしました。

また、5月5日は「こどもの日」ということもあり、ヤナ場の上空を雄大に泳ぐ約150匹のこいのぼりを背景に、記念撮影する親子の姿も。こいのぼりのように大きく、たくましく育ってほしいと思いました。

旬の“うまい”を 発見

さいはっけん

地域おこし協力隊が見つけた、しらたかの旬の“うまい”をご紹介します。地元の食材で作ることのできる味を、皆さんのご家庭でもぜひどうぞ。



教えていただいた人
高橋美智子さん(横田尻)

山菜の中でも早くから出始めるコゴミは、5月下旬頃まで収穫できます。



今月の旬
コゴミ

コゴミのゴマ和え

材料 (5人分)

- コゴミ……………両手でつかめるほどすり白ゴマ……………大さじ5
- 味噌……………大さじ1
- 砂糖……………小さじ1
- 酒……………少々
- 塩……………小さじ1

作り方

- ① 鍋いっぱいにお湯を沸かし、塩、コゴミを入れる。
- ② 1分弱ほど茹でたら冷水中に浸し、軽く上から押すようにしてごみを出し、別の水を張った器にコゴミを移す。(3回ほど繰り返してごみを取り除く。)
- ③ すりゴマ、味噌、砂糖、調理酒を加えて混ぜる。
※液状にならないよう注意。味噌がダマ状になるが、コゴミを加えると水分が足され、味噌がのびます。
- ④ 水気を切った②と③を混ぜる。



今回教えていただいたのは、コゴミのゴマ和え。コゴミは下処理が少ないので手軽に調理でき、美智子さんはゴマ和えを15分ほどで作っていました。さすがです。
レシピは美智子さんのアレンジが加えられ、調味料に味噌を使っています。伝統食として紹介されている醤油より甘味があり、えぐみが苦手な方にも食べやすい一品です。



地域おこし協力隊
石井紀子さん

写真提供：石井紀子さん

▼ 昨年は、どの桜がどこにあるのかさえわからずにあたふたしていました。今年には力強く花開く姿から、儂(はかな)く散りゆく姿まで楽しむことができました。

▼ 第61回山形県縦断駅伝競走大会。実は私も選手として走らせていただきました。地元の皆さんからたくさん応援いただき、走る事ができてとても幸せでした。応援してくださいました皆さん、本当にありがとうございました。走る広報マンとしての自分もがんばります。

▼ ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、このたび白鷹町のフェイスブックが立ち上がりました。時代に沿った新たな情報伝達ツールとして今後活躍していきます。——

とごつとごつと私もおもしろいフェイスブックを始めなければ……。 (つづか)

